

平成27年度事業計画

➤ 自主事業（村尾・近藤・浪越）

1. 子育て情報誌「おやこ DE わはは」
2. わははメール
3. バナー広告
4. ママ∞フェスタ
5. その他

➤ 受託事業（中橋）

【事務局請負事業】

- ・かがわ子育て支援県民会議事務局（継続）

【自治体より受託事業】6月現在

1. 香川県 地域子育て支援人材育成事業（新規）
2. 高松市 子育て支援総合情報発信事業（継続）
「子育てハンドブックたかまつらっこ（改訂）」「らっこネット」
「ひとり親ハンドブック（改訂）」「ひとり親ネット」
3. 高松市 中学生と乳幼児のふれあい事業
4. 東かがわ市 BPプログラム

➤ 地域子育て支援拠点事業

- ・わはは・ひろば坂出（三野）
- ・わはは・ひろば高松（前田）
- ・わはは・ひろば香西（郡）
- ・地域子育て支援拠点コーディネーター事業（太田）

➤ 自主事業（媒体・イベント）

1-1, 情報誌『おやこDEわはは』 60号～65号計画

表紙	特集テーマ／小学生の子育て	その他	営業
60号 (5/8)	昔ばなしの世界へミニトリップ 「おじよも伝説」「浦島太郎」 【ママ☆モニター】ロコミ情報	●「高松市」 ◎ママ∞フェスタ出展 内容 ◎赤ちゃんの子育て *投稿写真館 *ひろばにおいで！	しばらくお休みのところへ声をかける
	各種ガイドブック発行のお知らせ(2市1町)		習い事、住宅、保険
61号 (7/10)	子どもの食育 「夏野菜で食事が好きになる！」 【ママ☆モニター】野菜ソムリエ橋元さん、 カゴメクッキング体験会	●「多度津町」 ◎小学生の子育て *投稿写真館 *ひろばにおいで！	七五三前撮り、ママフェスお礼 営業、幼稚園
	ママ∞フェスタ 2015 開催報告		習い事、住宅、保険
62号 (9/10)	家族でお祝い♡七五三 【ママ☆モニター】体験談 お参りの作法、子どもの衣裳、ママの 衣裳、 記念写真、食事会、祖父母のお祝い など	●「善通寺市」 ◎赤ちゃんの子育て *投稿写真館 *ひろばにおいで！	写真スタジオ、神社、美容室、 衣裳
	幼稚園・保育施設等の見学ポイント		習い事、住宅、保険
63号 (11/10)	子育て応援企画 親になって成長したなと思うコト アンケート結果、子育て診断テスト 視点を変えれば子育てがもっと楽しく なる。 【ママ☆モニター】出産物語の投稿	●「直島町」 ◎小学生の子育て *投稿写真館 *ひろばにおいで！	ケーキ屋、ママ∞フェスタ 2016 の営業先
	記念日をケーキでお祝い♪		習い事、住宅、保険
64号 (1/10)	お口の健康 ・歯科健康診断、フッ素のこと、仕上げ 磨き、虫歯にしない食生活 【ママ☆モニター】歯磨きを嫌がるときの 対処法	●「三豊市」 *投稿写真館 *ひろばにおいで！	歯科医院、ママ∞フェスタ 2016 の営業先
	子どもの足の成長と靴選び		習い事、住宅、保険
65号 (3/10)	はじめての習い事 【ママ☆モニター】習い事体験談 県内教室一覧	●「香川県」 ◎ママモニター活動報 告 *投稿写真館 *ひろばにおいで！	習い事教室、ママ∞フェスタ 2016 の営業先
	ママ∞フェスタ 2016 開催告知、協賛広 告掲載		住宅、保険

重点実行項目

① わはは☆ママモニターを積極的に活用

- ◆体験会やヒアリング会など、モニターが誌面に登場して活動する機会をつくる。
- ◆モニターと編集スタッフの交流の機会とし、子育てママのニーズをつかむ。
- ◆月1回のメルマガで参加募集。参加しやすい企画内容にする。

② 読者の共感性が高まる内容に

- ◆わははネットのスタッフを身近に感じる仕かけづくり
編集後記&スタッフコラム 1年間持ち回りでやってみる！
- ◆読者が紙面に登場する仕かけづくり(1)
わはは☆ママモニター(現在約200名)募集を継続。
親になって・出産などの体験談>63号
- ◆読者が紙面に登場する仕かけづくり(2)
子どもの写真投稿ページ 継続
- ◆赤ちゃんの親から小学生の親まで興味を持てる内容に
小学生の子育てコーナーを隔号に。赤ちゃんの子育てを新設

③ 香川の地域密着情報誌の特色を出す

- ◆17市町の子育て支援策をレポート
毎号1か所を掲載する「かおりんレポート」3年目。今年度で1周します。
- ◆飯野山(丸亀市)エリア、荘内半島(三豊市)エリアの取材記事>60号
- ◆七五三特集で、地元の神社やお参りの風習などを取り上げる>62号

1-2, 情報誌 営業の重点実施項目

■特集テーマと営業先をリンク

新規営業…次々号を見越した声かけを行い、わははネットの周知とお知らせを行う。
定期掲載…タイミングを逃さず早めの声かけ

■行政への取材

- ・県内の市町独自の子育て支援サービスを、コーナーで紹介
- ・営業:子育て世帯に向けた地域の情報冊子の制作や協働イベントの提案

■メディアミックスでの提案

- ・情報誌、わははメール、バナー広告だけでなく、ママ∞フェスタ、ひろばやわははママモニターを活用した座談会等、リアルな場を持っていることの強みを生かした提案
- ・わはは★ママモニター体験から、情報誌でより広いターゲット層への情報発信

2. わははメール

■わははメールの魅力を発信

- ◎毎週1回の配信だから、今すぐ！PRしたい企業の情報を、ママの手元まで届けることができる！
- ◎集客：子育て中の家庭に向けたイベントやキャンペーン実施の集客ツールとして
- ◎リサーチ：リアルママ voice(生活者としての生の声)を収集できる！

3. バナー広告

■わははネットホームページ

- ・情報誌と連動した情報発信ツール
- ・タイミングを選ばない、料金で選ばれるツール

4. ママ∞フェスタ 2015

【開催概要】

- 日 時 平成28年5月8日(日)「母の日」 10:00～15:00
- 場 所 サンメッセ香川 大展示場 A・B 面

【事業スケジュール】

- 8月下旬～ 出展実績企業 先行申込受付スタート
- 9月10日～ 「おやこDE わはは」9月号発行、一般申込受付スタート
- 1月31日 申込締切
- 3月10日 「おやこDE わはは」3月号発行、ポスター各所へ貼り出し
- 4月初旬 チラシ配布、プレスリリース開始、わははメールでの情報配信
FMラジオ「ラジオ DE わはは」PR 告知

▶ 受託事業

事業名	1【香川県委託事業】香川県 地域子育て支援人材育成事業ちい
事業内容	地域において子育て支援の仕事に関心を持ち、子育て支援分野の各事業に従事することを希望する者に対し、多様な子育て支援分野に関して必要となる知識や技能等を習得するための全国共通の子育て支援員研修を実施する。
実施予定日時	平成 27 年 6 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日
実施場所	わははネット事務局
従事者の人数	5 人
受益対象者の範囲 及び人数	香川県内の子育て支援の仕事に関心を持ち、研修を受講しようとする者。
予算額	¥7,600,000

事業名	2【高松市委託事業】高松子育て支援総合情報発信事業
事業内容	子育て支援総合情報サイトの管理・「らっこ」改訂増刷作業 10,000 部増刷 ひとり親サイトの構築、冊子改訂増刷作業 2,000 部増刷
実施予定日時	平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日
実施場所	わははネット事務局
従事者の人数	5 人
受益対象者の範囲 及び人数	高松市内の子育て家庭に向けて
予算額	¥4,527,240

事業名	3【高松市委託事業】中学生と乳幼児のふれあい事業
事業内容	中学生と乳幼児の親子がふれあう中で、中学生がこれからの将来の像を描いたり、自分が生まれてからこれまでを振り返ったりすることができる経験をする。乳幼児の親子は、自分の育児経験を中学生に話すことで役立ち感を感じたり、自分の子育てを客観的にみつめる機会を持つ。
実施予定日時	平成 27 年 5 月 15 日～平成 27 年 3 月 31 日
実施場所	紫雲中学校、桜町中学校、高松第一中学校
従事者の人数	5 人
受益対象者の範囲 及び人数	上記 3 か所の中学生及び参加親子
予算額	¥480,000

事業名	4【東かがわ市委託事業】BPプログラム
事業内容	NPO法人こころの子育てインターねっと関西が定める「BPプログラム」を実施する。
実施日時	平成 27 年 6 月 1 日～平成 27 年 8 月 31 日
実施場所	わははネット事務局
従事者の人数	3 人
受益対象者の範囲	東かがわ市で第 1 子の乳幼児を育てる希望者
予算額	¥80,000

➤ 地域子育て支援拠点事業

【わはは・ひろば坂出】

目標：つながりづくり ～ひろばからはじめよう！～

◎事業計画

- ◆イベントと利用者の活躍…利用者の力を活かしたつながりづくり。
 - ・同じ地域に住んでいる利用者さんが集まれる会の開催、地域へのお散歩などのイベントを通して、今まで自分一人では踏み出せなかった一歩につなげていく。利用者さん同士頼ったり頼られたりする経験を重ねながら、地域の中で協力しながら子育てしていくことができる基盤を作る。
 - また、父親も参加しやすい休日のイベント（土曜ひろば・BBQ・まなとピアステージ参加・もちつきなど）を通して、父親のつながりも意識していく。卒ひろばした利用者さんにボランティアとして協力を依頼し、幼稚園・保育所・小学校と続く縦のつながりを作っていく。
 - ・赤ちゃんひろばの見直し。つながりづくりとなるよう内容は変えず、0歳児のつながりから、0, 1歳児の出会いに繋がるようにする。
- ◆情報提供…地域の情報をわかりやすく、ひろばから発信していく。
 - 大人の様子も意識したHP掲載。各地域の子育てサークルについて利用者さんに情報提供してもらいながらまとめ、ファイリングする。商店街近隣の口コミ情報マップを作成し掲示。
- ◆スタッフのかかわり…誰でも来れるひろばを意識し、スタッフで連携を図る。
 - 1日の流れの中で、利用者が孤立しないようにスタッフが配慮する。イベント時はスタッフ3名配置にし、安全で安心できる場所で行なうことができるようにする。また、けがの振り返りシートを活用し、スタッフの対応の振り返りと環境面の見直しに活かしていく。
- ◆地域連携…地域の一員として力を発揮する。
 - 商店街の第4土曜デーに合わせて第4土曜日にひろばを開館。その他のイベントにも利用者とともに参加し、様子をHP等でお知らせする。また、商店街イベント時など地域の子育て中の親子に向けておむつ替え・授乳できる場としての開放などを行っていく。

① 子育て親子の交流の場の提供と交流の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・お誕生日会 月1回／計12回 ・赤ちゃんひろば 月2回／計24回 ・ツイズデー 月1回／計12回 ・わんぱくひろば 月1回／計12回 <p>ひろば開館中は、親子が孤立しないようにスタッフが充分配慮し、自由に交流ができるようにする。同じ月齢の子どもを持つ親同士や多胎児の親同士が出会える場を作り、より交流が進むきっかけづくりをしていく。異年齢交流や父親の交流にもつながるよう、土曜日（月1回程度）開館する。</p>
② 子育て等に関する相談・援助の実施	<p>スタッフは一緒に子育てを考え、見守る姿勢を前提に、情報提供や必要であれば専門機関を紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助産師相談 ・子どもの不思議?!Q&A（臨床発達心理士参加） ・保健師さんと座談会
③ 地域の子育て関連情報の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て情報や市内市外に関わらず他機関と連携を取り情報収集し、市役所や図書館のチラシや広報物、季節に関する子育て家庭へのお知らせ等、適宜情報を提供。 ・わははひろば専用ホームページの運営し日々の様子やお知らせを告知。 ・口コミ掲示板を設置し、利用者相互の情報交換が図れるようにしている。 ・香川ケーブルテレビ発行の冊子「KBNow」に、わはは・ひろば特設コーナーを設け、地域に広く子育て情報をお知らせしている。 ・その他、本体NPOで収集した情報を携帯メール、インターネット、情報誌等で提供。
④ 子育ておよび子育て支援に関する講習等の実施	<p>救命救急講座、子どもの不思議?!Q&A、わらべうたあそびの講座、防災講座、おやつについての講座、おもちゃ講座、工作あそび、手あそび、絵本読み聞かせ（随時）他、ツイズデーや赤ちゃんひろばなど、同じ立場や同年代の人が集まれる機会を設ける。</p>

【わはは・ひろば高松】

目標：つながりづくり ～育児(高松での育児)の次への一歩が出せるひろば～

◎事業計画

- ◆情報提供…利用者目線の情報を持ち込みながら行う。
 - ・ iPad の活用。 病院・公園・コミュニティセンター・園庭開放などの情報提供ニーズの多い内容は、おたすけさんとスタッフなどで情報収集し、写真やコメント、などを添えてより利用者目線の内容とする。
 - ・ 転勤族が多い為、他県の情報を利用者さんから聞き取ってアナログツイッターにまとめる。子どもの遊び場や観光地などを調査する。
- ◆スタッフのかかわり…日々の振り返りを丁寧に行い、スタッフ間での意識を統一させる。
 - ・ イベントや利用者との関わりが常に目標に沿って取り組んでいるかを振り返る。
 - ・ 利用者の得意分野を知り、活かせる機会を作って今後につなげる。
- ◆イベント…イベントを通して利用者同士でつながり、普段のひろばへも来られるように行う。
 - ・ 1・2歳さんの会。利用者から聞き取り調査をした結果を基に新しいイベントを実施。プレママねんねの他に、1歳・2歳の同学年の会を月に1回ずつ開催。イベントやお出かけ情報をお知らせする。育児不安などを利用者同士で話せる時間も設ける。
 - ・ ひろばデビューDAY。月1回、午前・午後に新規利用者だけで登録・説明を一齐に行う。自己紹介の開始時間は通信でお知らせし、それ以外の時間を利用者同士のつながりづくりの時間に作る。
- ◆利用者の力…利用者の力を活かせる機会を作り、役立ち感につなげる。
 - ・ おたすけさんにアナログツイッターの情報整理をしてもらう。先輩ママとして、ひろばのイベントにも参加してもらう。
 - ・ 役立ち感を感じられるように、おたすけさんにフィードバックする。
 - ・ お父さんスタッフの力。パパ利用者で土曜ひろばにイベントを行う。パパとできる遊び方などを提供してもらう。

①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 誕生日会：月1回 /12回・プレママ&ねんねちゃんの会：月2回/24回 ・ ツインズデー：月1回/12回　・1歳さんの会：月1回/12回 ・ 2歳さんの会：月1回/12回　・ひろばデビューDAY：月1回/12回
②子育て等に関する相談・援助の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ スタッフと一緒に子育てを考え、見守る姿勢を前提に、情報提供や必要であれば専門機関を紹介。 ・ プレママ&ねんねちゃんの会　・子育て座談会（臨床発達心理士参加）
③地域の子育て関連情報の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・ ひろばに情報コーナーを設置し、市役所からいただく情報のチラシ、コミュニティセンター等で集めた子育て情報を提供。 ・ 最新の幼稚園、保育所、遊び場などを分かりやすくファイルに整理。 ・ 子育てに関する新聞記事や講座などの資料を掲示している。 ・ クチコミ情報交換ノートやマップを作り、自由に子育て情報を交換できるように管理。 ・ わははひろば専用サイトの運営。その他、本体 NPO で収集した情報を携帯メール、インターネット、情報誌等で提供。
④子育ておよび子育て支援に関する講習等の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 乳幼児のための救命講習（1回/年）・わらべうたあそびの講座（3回/年） ・ 防災デー、コーディネーターの日（1回/月） ・ 音楽ひろば・ツインズデー・プレママ&ねんねちゃんの会など、同じ立場や同年代の人が集まれる機会を設ける。 ・ 本の貸し出し、絵本の読み聞かせの場を提供。ひろば内で絵本の紹介をする。貸し出し用の本の管理・食事の前や閉館前などに絵本の読み聞かせを行う。随時本の貸し出し。 ・ 学生ボランティアの日常的な受入・養成を行う取り組み ・ 利用者さんがボランティアとして日常のひろばやイベントの手伝いに参加しやすいよう配慮。学生実習の受け入れ、卒業研究の協力。休日・長期休暇における、学生ボランティアの受入れ。 ・ 地域との交流の継続的な実施。地域のイベント・行事に参加。・障害者活動センター「サン」とのパン販売時交流。（月2回実施） ・ 父親サークルの育成などを促進する継続的な取り組みの実施 ・ 土曜ひろばを開催。普段のひろばを楽しみながら、お父さん同士の交流もできるように配慮する。

【わはは・ひろば香西】

『目標』 つながりづくり ～地域とのつながりができるひろばづくり～

ひろばが地域の情報の発信地や交流の起点となり、それによって利用者同士がつながりながら地域の中で子育てを楽しんでいけるようにする。

◎事業計画

- ◆情報提供・・・ニーズを把握し、利用者が必要とする地域の情報が得られるように収集・提供を行う。
 - ・拠点周辺地域の子育て支援情報（コミセンだより、園庭開放など）を中心に情報を集める。
 - ・必要に応じてスタッフも地域に出向き、具体的な情報提供ができるようにしていく。
 - ・写真や動画などは、ipad を利用しながら分かりやすい情報提供を工夫する。
 - ・集めた情報を地図に記し、地域情報マップを作成する。土間に掲示。
- ◆スタッフのかかわり・・・利用者の状況を把握しながら、利用者目線でかかわる。
 - ・利用者の状況や気持ちに寄り添い、安心してひろばを利用できるように意識する。
 - ・常に利用者の知りたい情報が何かアンテナを張り、地域で情報収集に役立てる。
- ◆イベント・・・イベントを通して身近な子育て仲間ができるようなイベントの開催。
 - ・プレママ&ねんねちゃんの会の見直し 情報交換に終始せず、参加者同士の交流が深まる内容・進め方にする。スタッフは交流がスムーズに進むように配慮しながらかかわる。
 - ・地域との交流イベントの継続（シオンの丘訪問、ふれあいお茶会、保健師座談会、遠足）
利用者が地域とつながるきっかけとなるイベントを今後も継続していく。
- ◆利用者の活躍・・・利用者がひろばで力を発揮でき、役立ち感を感じられる場を作る。
 - ・クチコミ掲示板 利用者が持っている情報を発信できる掲示板を作成・管理する。
 - ・イベント時など利用者から利用者へ情報発信してもらうコーナーを設ける。
 - ・イベント時に先輩ママとして参加してもらい交流が広がるきっかけになるようにする。

<p>①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 月1回 ・プレママ&ねんねの会 月2回（午前・午後）・ツインズデー月1回 ・土曜ひろば月1回・遠足 年1回・お茶会 年2回 ・シオンの丘デイサービス訪問 年2回 <p>親子が安心して利用できるようにスタッフが配慮し、親子同士が十分交流できるようにする。同じ月齢の子どもをもつ親同士や多胎児の親同士が集まるイベントを企画し、ひろばを通して出会い、交流が深まるきっかけとなるようにする。休日に開館日を設け、父親が参加しやすい環境を作る。近隣の高齢者施設との交流・地域の方を招いてのイベントなどを通して、利用親子が地域を身近に感じながら交流できる機会を作る。</p>
<p>②子育て等に関する相談・援助の実施</p>	<p>ひろば内での相談、また必要に応じて個別相談ができるように配慮する。</p> <p>スタッフは、当事者の目線で一緒に子育てを考え、寄り添う姿勢を大切にしながら、必要な情報を提供し、状況に応じて地域子育て支援コーディネーターや専門機関を紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレママ&ねんねの会・ツインズデー・子育て座談会（臨床発達心理士参加） ・保健師さんと座談会・ <p>【連携機関】こだま学園、勝賀保健ステーション、地域子育てコーディネーター</p>
<p>③地域の子育て関連情報の提供</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ひろばに情報コーナーを設置し、市役所、コミュニティーセンターなどから得た子育て情報をいつでも見られるように整理・配置しておく。 ・最新の幼稚園・保育所・あそび場、サークル、子育て支援拠点の情報をわかりやすく整理する。 ・子育てに関する新聞記事、イベント・講座などの情報を掲示する。 ・クチコミ情報掲示板を作り、利用者からの情報発信もできるようにする。 ・わはは・ひろば専用サイトの運営。その他、本体NPOで収集した情報を携帯メール、インターネット、情報誌等で提供する。
<p>④子育ておよび子育て支援に関する講習等の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防災講座 ・乳幼児のための救命講習・子育て座談会・絵本の読み聞かせ・ふれあい遊び（毎日） ・おもちゃの話 ・助産師講演会・絵本とのふれあい企画 <p>親子または保護者が様々な講習や座談会に参加できる機会を設け、子育ての悩みの軽減につながり、同じ立場や同年代の子どもをもつ人と交流をしたりできるようにする。</p>

【地域子育て支援拠点コーディネーター事業】

【目標】前年度つながった機関とのより信頼と信用のもてる関係構築につとめる。

【取組方法】

- ① 定期訪問先でのスタッフとのミーティングやケース会議をもち役割分担を明確にし、利用者にあった支援につなげる。
- ② 今年度から始めるコミュニティセンターでのサークル活動に参加し、より地域に密着した身近な相談経路として定着させる。

必須事業	① 利用者の個別ニーズを把握し、それに基づいて情報の集約・提供、相談、利用支援等を行うことにより、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・電話相談、予約による来所相談を受け付ける。 ・担当エリアの地域子育て全支援拠点出向き利用者からの相談を受け付ける。 ・担当地域のコミュニティセンターで開催されている育児サークルに出向き、参加者からの相談を受ける。 ・幼稚園 12 か所、保育所(園) 20 か所、地域子育て支援拠点 6 か所、子育て支援に関する施設や事業や、医療・保健など、隣接する他領域の事業、地域のインフォーマルな取り組みも含め、地域で子育て支援に関わる関係機関に訪問し、訪問シートに情報を記載。市内全域の情報については利用者支援を担当する他 3 拠点とそれぞれの情報を共有して把握。
	② 教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を提供している関係機関との連絡・調整、連携、協働の体制づくりを行うとともに、地域の子育て資源の育成、地域課題の発見・共有、地域で必要な社会資源の開発等。	<ul style="list-style-type: none"> ・担当地域の幼稚園、保育所、地域子育て支援拠点等に出向き、現状や連携について確認する。 ・利用相談や幼稚園、保育所、地域子育て支援拠点等の訪問で出た課題について、高松市地域子育て支援コーディネーター事業を担当する 4 拠点と高松市との連絡会で共有する。 ・担当地域の保健センターの乳児健診に出向き、保健師と顔の見える関係の構築に努める。 ・定期訪問先の地域子育て支援拠点にて個別支援についてのミーティングを行い、連携し継続支援を行う。 ・定期的に担当エリアを中心に訪問し日常的に関係を構築するように努める。
	③ 本事業の実施に当たり、リーフレットその他の広告媒体を活用し、積極的な広報・啓発活動を実施し、広くサービス利用者に周知に関すること。	<ul style="list-style-type: none"> ・4 拠点合同のリーフレットを作成、市内で配布。 ・香川県内に無料配布されている子育て情報誌「おやこ DE わはは」、わははメール、わははひろば高松通信にて子育て支援コーディネーターについて掲載。 ・担当エリア子育て支援拠点にて「コーディネーターの日」を開催し、コーディネーター事業や新制度について利用者へ情報提供を行う。 ・わははネットHPにてコーディネーター事業の周知を行う。 ・サークルの活動内容についての提案・相談・関係機関との調整を行う。 ・担当エリア内の、4 ヶ月健診に出向き事業説明を行う。
	④ その他事業を円滑にするための必要な諸業務に関すること。	<ul style="list-style-type: none"> ・月 1 回、4 拠点が主催の、連絡会を開催。 ・4 拠点合同で研修会を行う。研修会の講師に地域の関係機関の実務者を迎え、顔の見える関係を構築する。 ・スーパーバイザーを迎え、事例検討会、拠点でのスーパーバイズを行う。